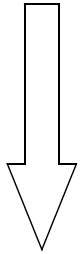


東海地震発生が予想される場合の対応について

1. 東海地震に関する情報

東海地震に関する情報発表の流れは、以下のような3段階です。

危険度



低

高

＜気象庁が発表する「東海地震に関する情報」＞

- ①東海地震に関連する調査情報
(カラーレベル 青) 観測データに通常とは異なる変化が観測された場合、その変化の原因についての調査の状況が発表される。
- ②東海地震注意情報
(カラーレベル 黄) 観測された現象が東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表される。防災の「準備行動」がとられる。
- ③東海地震予知情報
(カラーレベル 赤) 東海地震が発生する恐れがあると認められ、「警戒宣言」が発せられた場合に発表される。

これを受け、市の規定に基づき＜②東海地震注意情報＞の発表を避難開始の起点とし、原則として次に示す避難の動きを始めるようにします。

2. 東海地震注意情報発表(発令)時の対応

	発表時	避難の方法	学校からの帰宅方法
1	登下校中	原則として、自宅へ避難する。ただし、学校の近くにいる場合などは、学校に避難する。	保護者の迎えで下校 (確認した上で引渡し)
2	在校中	授業、学校行事を直ちに打ち切り、校内の安全な場所に分団毎に集合して避難する。	保護者の迎えで下校 (確認した上で引渡し)
3	在宅中	学校からの連絡があるまで自宅待機する。	

翌日以降は待機(臨時休業日)とし、学校の再開については下記3のとおりとします。

3. 学校の再開

- ①「東海地震注意情報」の解除情報が発表された場合
- ②「東海地震予知情報」の解除情報が発表された場合
- ③「警戒宣言」の「警戒解除宣言」が発表された場合



安全が確認された場合、F-0(エフゼロ)メールを通じて、登校日や登校時間を連絡します。

◎東海地震が起きた場合には、学校から連絡があるまでは待機(臨時休業日)とします。

地震に関する情報が出されると、パニック状態で電話はつながりにくくなり、学校から各家庭や地域に連絡を入れることは不可能になることが予想されます。従って、保護者の皆様には「東海地震注意情報が出たら子どもを学校へ迎えに行く。」という行動をとって頂かねばなりません。児童の生命を守るためにご理解ください。なお、国や県、市などの防災対策の動きによって、学校の動きも変わってきます。変更がある場合は、その都度連絡いたします。よろしくお願いいたします。